

平成30年度 事業報告書

相談、助言

- 1 盲導犬使用者への指導・相談・助言等を積極的に行う。
 - (1) 盲導犬使用希望者に対する相談・助言
視覚障がい者23名に対し相談、助言等を行う。
 - (2) 盲導犬使用者への定期的な歩行指導及び相談・助言（フォローアップ）
盲導犬使用者20名に対して46回実施する。
 - (3) 盲導犬使用者との意見交換会の実施
平成31年3月10日（日）に東日本盲導犬協会の2階会議室で実施する。
 - (4) 「盲導犬ふれあいキャラバン」を茨城県及び千葉県にて実施する。
- 2 視覚障がい者や視覚障がい者団体に対する訓練の実施
 - (1) 視覚障がい者への生活訓練
視覚障がい者7名に対して訪問による生活訓練を実施する。
 - (2) 関係団体との連携による講習会・訓練・研修会
JRPS 栃木支部主催の白杖講習会1回実施する。
栃木県視覚障害者福祉協会主催の白杖講習会1回実施する。
栃木県視覚障害者福祉協会主催の同行援護従事者養成研修会2回実施する。
栃木県視覚障害者福祉協会の委託による白杖歩行訓練3名実施する。
栃木盲ろう者友の会「ひばり」主催の盲ろう者向け通訳・介助員養成講座1回実施する。

調査、資料収集

- 1 関係団体等との連携による調査、研究及び情報交換の促進を図る。
 - (1) 全国盲導犬施設連合会（他の育成団体含む）
理事会3回 社員総会3回 運営委員会4回 資格認定委員会4回
 - (2) 日本盲人社会福祉施設協議会
年次報告書を提出する。
 - (3) AGBN (Asian Guide dogs Breeding Network)
会議 2回
繁殖犬の評価及び遺伝性疾患等について情報交換を行う。
AGBN 所有繁殖犬の交配計画について情報の共有化を図る。
 - (4) 関係研究機関等（宇都宮大学・帯広畜産大学）
宇都宮大学と定例会を12回開催する。
 - (5) NPO 法人アイパートナー
三重県内の盲導犬希望者の情報交換、フォローアップ等の協力を得る。
 - (6) 視覚障害リハビリテーション協会

視覚障害リハビリテーション協会との連携、情報収集を行う。

キャンペーン

- 1 盲導犬普及啓発事業を積極的に展開する。
 - (1) 全国盲導犬施設連合会主催の盲導犬育成キャンペーンへの参加
ダイエーふれあい教室 4 回(草加店 2 回・成増店 2 回) 実施する。
 - (2) 各種団体等からの要請や自主企画による盲導犬の啓発・実演・講演等の実施
三井不動産商業マネジメント(株)、三菱地所・サイモン(株)、イオン(株)、ユニー(株)、福田屋等小・中・高・専門学校等 225 回実施する。
 - (3) 施設見学会の積極的な実施
各種団体 40 回実施する。
「盲導犬ふれあいデー」1 回実施する。
「ウェルカムデー」1 回実施する。
 - (4) 東日本盲導犬協会だよりの会報誌「絆」の発行
平成 30 年 10 月に 5,200 部発行する。
- 2 盲導犬育成事業の協力者・支援者等と共同で行うイベント「盲導犬ふれあいデー」を平成 30 年 4 月 22 日(日)に開催する。
来場者数 約 800 名

事業区分に該当しない事業

- 1 盲導犬候補犬の適正な管理及び飼育委託の拡充強化を図る。
 - (1) 盲導犬候補犬への飼育委託の充実を図る。
PR 活動及び定期説明会において、新規飼育委託希望数 13 家族の登録を得て、継続希望数を含め 30 家族の登録を得る。
 - (2) 盲導犬候補犬の訓練を強化し、良質な盲導犬の育成に努める。
内部研修会において、盲導犬候補犬の訓練技術、盲導犬使用者への指導技術の資質向上を図る。
 - (3) 盲導犬候補犬の適正な管理を行うため、飼育委託者の研修を充実する。
研修 55 回実施し、飼育委託者の家庭を 47 回訪問し指導する。
- 2 盲導犬候補犬の計画的な繁殖及び積極的な確保に努める。
 - (1) 国内の盲導犬育成団体等との協力を促進し、盲導犬候補犬の確保に努める。
他団体から 2 頭の仔犬の確保を得る。
 - (2) AGBN (Asian Guide dogs Breeding Network) との協力と連携を促進する。
実務者会議を 2 回実施する。
 - (3) 凍結精子を用いた繁殖技術の確立に向けた調査・研究(大学等の関係機関と連携)を促進する。
宇都宮大学との共同研究の実用化成果として、繁殖犬の凍結精子作成保管を行う。

3 盲導犬の委託契約に努める。

新潟県・茨城県・全国盲導犬施設連合会・一般社団法人日本自動車販売協会連合会と委託契約を締結し、5頭の盲導犬を給付する。

登録番号	犬名	性別	委託先	給付年月日	貸与者性別	新代規替
281	マリン	メス	新潟県	30・6・22	男	代替
282	ソフィー	メス	茨城県	30・6・22	女	代替
283	ソーレ	オス	全国盲導犬施設連合会	30・10・12	男	新規
284	ウエンディー	メス	茨城県	30・12・21	女	代替
285	ダイア	オス	一般社団法人日本自動車販売協会連合会	31・3・22	女	代替

4 盲導犬育成に伴う財源確保の充実強化に努める。

- (1) 大型店舗施設等において募金活動を含めた「盲導犬ふれあいイベント」を積極的に展開する。

開催場所	回数
そごう千葉店	1
おやまゆうえんハーヴェストウォーク	1
けやきウォーク前橋	1
FKD インターパーク店	1
イオンモール佐野新都市	1
ららぽーと新三郷	2
佐野プレミアム・アウトレット	3
あみプレミアム・アウトレット	2
ラゾーナ川崎プラザ	2
イオン今市店	1
ベルモール	1

- (2) 募金箱設置者の拡大と適正な管理に努める。

ライオンズクラブ、ロータリークラブ等の協力を得て新たに設置し、廃業等で引き上げを図るなど、年度末現在の設置数は1,881個である。

- (3) 盲導犬育成募金自動販売機の設置促進の支援に努める。

業者名	台数
ナショナル・ベンディング株式会社	1
株式会社アペックス	1
ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社	1
株式会社P S ビバレッジ	1
F・V ジャパン株式会社	2
群馬ヤクルト販売株式会社	3

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	9
株式会社グローイング	22
ダイドードリンコ株式会社	216
合 計	256

(4) その他イベント等の開催に努める。

補助犬受け入れセミナー等、病院での受け入れに関する啓発を2回行う

5 職員研修の充実強化を図る。

(1) 全国盲導犬施設連合会主催の各種研修会等への参加

盲導犬訓練士の資格認定試験を2月に受験する。

盲導犬育成ジャパンセミナーに参加する。

(2) 職員の資質向上を図る研修会等への積極的な参加

パピー相互研修会に参加する。

給与計算ソフトの講習会に参加する。

年末調整説明会に参加する。

会計ソフトの講習会に参加する。

公益法人の運営に関するセミナー及び講習会に参加する。

国際盲導犬連盟（IGDF）セミナーに参加する。

視覚障がい者用スマートフォン講習会に参加する。

6 盲導犬育成ボランティアの確保と育成・指導に努める。

(1) 繁殖犬飼育奉仕者（ブリーディングウォーカー）の確保と指導

登録数 19 家族 うち委託数 16 家族

(2) 盲導犬候補犬飼育奉仕者（パピーウォーカー）の確保と指導

登録数 47 家族 待機数 30 家族 委託数 31 家族

(3) 盲導犬引退犬飼育者（引退犬オーナー）の確保と指導

新規登録数 8 家族 待機数 20 家族 委託数 7 家族

(4) 盲導犬育成事業への支援ボランティアの確保と育成及び指導

新規登録者 5 名 現在登録者数 87 名

その他

1 東日本盲導犬協会所有頭数（平成 31 年 3 月 31 日現在）

内 訳	オ ス	メ ス	合 計
盲 導 犬	10	18	28
訓 練 犬	12	9	21

パピ一	16	14	30
繁殖犬	7	8	15
P R 犬	1	2	3
キャリアチェンジ犬	0	1	1
合計	46	52	98

2 高額寄付者名（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日）

別紙一覧表のとおり